



学びの庭



玉諸小ブログ2024

左記のQRコードから日々の子供たちの様子がご覧になれます。

〒400-0814 甲府市上阿原町491番地 電話 055-233-2447 FAX 055-233-2451 E-mail : tamamoro-e@es-jhs.kai.ed.jp

創立 明治5年(1872年)

令和6年(2024年)9月24日

発行責任者 校長 篠原利明

2学期がスタートして3週間



38日間の夏休みが終わり、8月28日(水)の始業式には、子供たちの明るい元気な声が学校に戻り、一気に学校の中が明るくなりました。子供たちがこうして元気に2学期を迎えることができたことをとても幸せに感じます。2学期がスタートして3週間が経ち学校生活のリズムにも少しずつ慣

れ、日々の学びや活動に一生懸命に子供たちは取り組んでいます。暑さ対策、感染症対策、不審者への対応等、様々な課題はありますが、保護者の皆様、地域の皆様とよりよいパートナーシップを構築しながら、2学期も子供たちの幸せのために前に進んでいきたいと思ひます。引き続きご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。2学期の始業式では、子供たちに次のような話をしました。

今日からいよいよ2学期が始まりました。久しぶりに全校のみなさんと先生方が揃いました。今日からまた新しいスタートです。みんなで更にすばらしい玉諸小学校にしていきたいと思ひます。みんなで頑張っていきましょう。

さて、みなさん、38日間の長い夏休みはどうでしたか。こうやって画面に映る皆さん、一人一人の姿を見てみると、一回りたくましくなったように見えます。きっと、充実した夏休みを過ごすことができたのでしょうね。そして今、みなさんの表情を見てみると、2学期に向けたやる気が伝わってきます。

2学期のスタートにあたり、みなさんに向けて夏休みに印象に残ったことをお話します。

この夏休みに校長先生はいろいろなスポーツの試合を見ました。ゲームを最初から最後までじっくりと観戦するのが大好きです。ドラマがあるんですね。特に夢中になったのはパリで行われたオリンピックです。

オリンピックで心に残った場面は、柔道の阿部詩選手の試合です。金メダルを目指していた阿部選手は2回戦で負けてしまいました。負けた後、阿部選手が大きな声を上げて泣き崩れ、立ち上がれなかった場面が、一番印象に残っています。皆さんはどう思ひますか?校長先生は、テレビ画面を見ながら、「よく頑張った。すばらしかった。」と心の中で思ひながら涙が出てきました。この姿に会場の観客席から大きな拍手が起こりましたね。この拍手にも感動をしました。

阿部選手にとって試合に勝つことや金メダルをとることは、大きな目標だったに違ひありません。それに挑戦することこそ尊い。さらに言えば、「絶対に叶う」という保証されないものに向かって生活のすべてをかけて、「絶対に達成させる」という思ひを持ち続けた姿は、たとえ夢が叶わなかったとしても人間の姿としてなんと美しいことかと思ひました。金メダルをとれた選手も当然素晴らしいのですが、今回のオリンピックでは、金メダルを取れなかった選手の姿から、挑戦することの素晴らしさを教えられました。

学校生活でも同じです。夢や希望をもち、皆さんはいろいろなことに挑戦をします。しかし、すべてうまくいくとは限りません。それでも皆さんのいいところは失敗を怖れず、いつも全力で頑張ることです。阿部選手と同じですね。さらに、一生懸命頑張ってもできないこともあるし、失敗だつてするし、負けることだつてあります。でもそれって恥ずかし

いことでしょうか。失敗した人の思ひに立って、負けた阿部選手に拍手を送った観客のように、みなさんも結果ではなく、がんばった、そして全力を出し切った、挑戦した...そのことを尊いと思ひ、拍手を送れる人になってください。

2学期も、クラス全員一人一人が主役になって頑張ります。先生や他の誰かがいいクラスにしてくれるのではなく、自分自身がお友達の良さを認めながら、クラスのためにみんなを信じて頑張るのです。失敗した人がいても、まわりのみんなが失敗を責めるのではなく、頑張ったことを誉めたり、拍手を送ったり、はげましてあげられるそんな皆さんであつてほしいと思ひます。

力をつけた1学期、たくさんの経験をした夏休み...2学期は、「やればできる魔法の合ひ言葉」この言葉を実現するときです。「夢や目標の実現」という大きな花をみんなでたくさん咲かせましょう。すばらしい2学期にしましょう。最後までお話を聞いてくれてありがとうございます。これで校長先生のお話を終わります。

校長の話の後には、4年生代表の子供たちから夏休みの思ひ出や2学期の目標が語られました。その内容から、どの子供も様々な学びを大切に成して成長していきたいという強い思ひをもって始業式の日に登校してきたことがわかりました。教職員も子供たちのやる気をしっかりと支え本校の強みを生かした「子供一人一人のよさと可能性を伸ばす玉諸小学校」の実現に向けて子供たちにしっかりと寄り添ひ、子供たちの夢や希望が叶えられるように頑張っていきます。



夏休み頑張ったこと~子供たちの発表より~

- ・姉妹二人だけで初めて祖母宅へのお泊り。姉妹二人で泊まれたことは良い経験になった。
- ・いとこと行った初めてのスケート。コツをつかむとすぐに滑れるようになった。また行きたい。
- ・ダンスコンテストへの出場、ダンスバトルにも初めて出場した。すごくいい経験になった。
- ・ドッジボール大会に出場。負けて悔しかったので来年は勝ちたい。

2学期にがんばりたいこと~子供たちの発表より~

- ・頑張りたい教科は、図工です。ぼくは手が器用です。何かを書いたり、何かを作ったりすることが大好きです。ぼくは図工で段ボールを使った工作をしてみたいです。
- ・4年生からどんどん難しくなる勉強について、今までよりももっとたくさん100点をとれるように頑張ります。
- ・頑張りたいことは2つあります。一つ目はわり算です。理由は1学期のわり算は算数の中で一番難しかったのでよく復習をして得意になりたいからです。2つめは、習字です。「はね」や「はらい」がきれいにできて自分が納得できる作品が書けるように頑張りたいです。
- ・漢字の50問テストで100点がとれるように練習を頑張ります。楽しい2学期になるといいなと思ひます。



自分が主役の輝く夏休みに

～ご協力ありがとうございました～

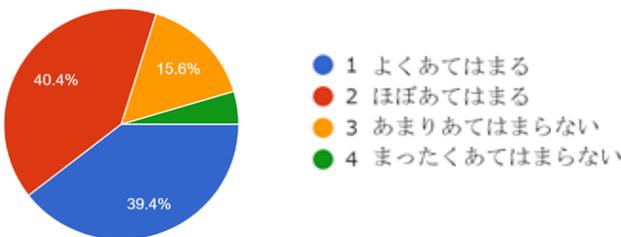
高学年児童に夏休みの学びや生活についてアンケートを取ったところ、次のような結果（6年生：9月2日実施）が出ました。一部を紹介します。

「今年の夏休みは、学校からの一律の課題（必ずやらなくてはならない課題）は少なくなりました。このことについてみなさんに質問をします。みなさんらしくありのままの思いや姿を教えてください。」

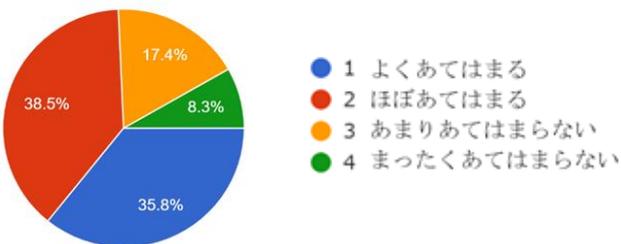
【自分のやりたいことができる時間が増えた】



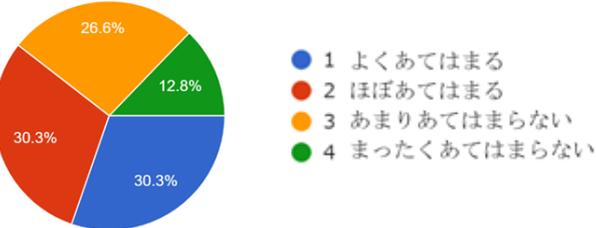
【家族と過ごす時間が増えた】



【自分でやりたい学習を自分で行うことができた】



【ゲームの時間が増えた】



【親に手伝ってもらった課題が多かった】



1学期最後の学校日より、次のように保護者の皆様をお願いをしました。「1学期学校では熱中症が心配される期間、家庭学習について、一律の課題を減じ、子供たちがやりたいことに主体的に取り組む自主学習に切り替えて取り組んでしまし

た。保護者の皆様のご理解とご協力にあらためて感謝いたします。これまで頑張ってきた子供が自らの力で学ぼうとする力をさらに伸ばしていけるように、夏休みも子供たちが興味関心を持つことに挑戦でき、「**子供が主役の輝く夏休み**」になりますよう励ましてあげてください。」

アンケートの結果を見ると、6年生の保護者の皆様が小学校生活最後の夏休みを自分のお子さんを信じて、励まし、応援役になって、子供がやりたいことをたくさんを経験をさせられたこと（「自分のやりたいことができる時間が増えた」→約92%）を感じています。子供たちは約75%の子供が「自分がやりたい学びを自分で考えて行い」そして、約90%の子供たちが「親の力を借りずに取り組んだ」と言っています。親があたたかく見守ってくれたおかげかもしれません。学びでは親の手は借りませんでした。約80%の子供たちが「家族と過ごす時間や話す時間が増えた」と言っています。

一方で60%の子供は、宿題（必須課題）が少なくなった分、ゲームやスマホに向かう時間が増えたのかもしれない。この点も大きな課題です。

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、学びの秋がもうすぐやってきます。子供たちにとって実りの秋となるよう、2学期も子供たちが自らの課題を自らが見つけ、主体的に学んでいけるように、学校での学びの姿をよく分かっている教師がその子に合った自主学習のヒントを与えたり、オーダーメイドのホームワークを与えたりしてやることも大切かと思えます。ご要望等があればぜひ担任までお知らせください。家庭でも学校でも、子供たちの時間的自律心を育み、自ら考え行動できる子供たちに育てていきたいと思えます。

アンケートでは、6年生に「夏休みに一番頑張ったことを教えてください」と聞きました。一部を紹介します。

- ・応募作品の習字を頑張った。ギリギリまでたくさん書いて自分の中で一番の作品を作れて嬉しかった。
- ・夏休み中に小説を75冊読んだ。
- ・本を42冊読んだ。
- ・サッカーの試合をしたり、練習をしたりして、とてもつくれたけど一番がんばったのはリフティング。
- ・1学期のeライブラリを全部やったこと
- ・勉強時間までは勉強を必ずやり遂げました。そしてお母さんに頼まれたものをおつかいにも行きました。
- ・自学ノートを1冊終わらせるという目標に向かって自学を頑張りました。自分が気になっていることやもっと知りたいことについて自学を通して学習することができました。
- ・自分が全管理をしている野菜や果物を育てていたこと。
- ・自分で絵をたくさん描いた!!!
- ・演劇の練習をがんばった。
- ・父とランニングをしたこと

その他にもバスケットボール、水泳、ダンス、野球、サッカー、ラグビーにハンドボール、柔道など様々なスポーツ大会で力を出し切ったこと。ピアノや演劇、習字や絵画などに夢中になって取り組んだこと等を書いた児童もたくさんいました。自分が主役の輝く夏休みにしましたね。

よく聞き、学び合い、進んで学習する子

本校の目指す子供の姿のひとつに「考え深い子」があります。具体的には「よく聞き、学び合い、進んで学習する子」をめざしています。2学期の始めの3週間、教室での学びの様子を見ると、お友達の発表を良く聞いて、自分の学びに生かす姿、自分の力で進んで学習する姿、友達同士で教え合い、学び合う姿がどの教室でもみられました。



子供たちが目標に向かって主体的に学ぶこの姿を続けていけるように励ましていきます。2学期の素晴らしいスタートが切れていることには、ご家庭の励ましやご協力が背景にあることを感謝しながら、2学期も保護者の皆様と共に子供たちのよりよい学びのために前に進んでいきます。